様式第１号（第５条関係）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

吉野ヶ里町長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

吉野ヶ里町結婚新生活支援事業補助金交付申請書及び誓約書兼同意書

吉野ヶ里町結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、令和７年度吉野ヶ里町結婚新生活支援事業補助金交付要綱第５条第１項の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

※裏面　添付書類確認欄、誓約及び同意事項欄

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 婚姻日 | | 年　　　月　　　日 | | |
| 新居への住民登録年月日 | | （夫）　　　年　　月　　日 | | （妻）　　　年　　月　　日 |
| 所得金額  ※貸与型奨学金を返済した場合は、年間返済額控除後の金額 | | （夫）　　　　　　　　　円 | | （妻）　　　　　　　　　円 |
| 合計　　　　　　　　　　円 | | |
| 事業内訳 | 住居費（購入） | 契約締結年月日 | 年　　　月　　　日 | |
| 契約金額(A) | 円 | |
| 住居費（賃貸） | 契約締結年月日 | 年　　　月　　　日 | |
| 前家賃(B) | 円 | |
| 日割家賃(C) | 円 | |
| 礼金(D) | 円 | |
| 保証金等これに類する費用(E) | 円 | |
| 共益費(F) | 円 | |
| 仲介手数料(G) | 円 | |
| 勤務先からの手当(H) | 円 | |
| 住居費計(I)  (B+C+D+E+F+G-H) | 円 | |
| 引越費用 | 引っ越した日 | 年　　　月　　　日 | |
| 引越費用(J) | 円 | |
| 合計(AorI+J) | 円 | | |
| 申請額 | 円  ※上限30万円（1,000円未満の端数は切捨て） | | |
| 添付書類 | □　婚姻日を記載した戸籍謄本又は婚姻に係る受理証明書  □　世帯全員の住民票の写し  □　夫婦の所得証明書  □　世帯全員の税に関する滞納のない証明書  □　物件の売買契約書の写し（購入の場合に限る。）  □　物件の賃貸借見積書又は賃貸借契約書の写し（賃貸借の場合に限る。）  □　住居費及び引越費用に対する手当支給証明書（様式第２号）  □　住居費に係る領収書の写し  □　引越費用に係る見積書及び領収書の写し  □　貸与型奨学金の返済額がわかる書類（返済を行っている場合に限る。）  □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |
| 誓約及び同意事項 | ・私と配偶者のいずれも令和７年度吉野ヶ里町結婚新生活支援事業補助金要綱第５条に規定する交付申請の日から引き続き５年以上本町に居住します。  ・購入又は賃貸する物件の所有者と、夫婦のいずれかが３親等以内の親族ではありません。  ・私と配偶者のいずれも生活保護による住宅扶助その他の公的制度による住居費及び引越費用に対する補助を受けていません。  ・私と配偶者及び住所を同じくする世帯全員が、吉野ヶ里町暴力団排除条例（平成24年吉野ヶ里町条例第１号）第２条第４号に規定する暴力団員等に該当しません。  ・私と配偶者のいずれも過去に吉野ヶ里町結婚新生活支援事業費補助金を受けていません。  ・私と配偶者は令和７年度吉野ヶ里町結婚新生活支援事業補助金要綱第３条の申請事項確認のため、住民登録情報、戸籍の婚姻日（本籍地が本町の場合に限る）、所得及び町税等の納付状況、暴力団員との関係の有無に関する調査を町長が実施することに同意します。  ・虚偽その他不正の手段により補助金の交付を受けたときは、既に交付された補助金を返還します。また、補助金の交付を受ける権利は、譲り渡し、又は、担保に供しません。  ・上記のほか、吉野ヶ里町結婚新生活支援事業補助金交付要綱の規定を遵守します。  　　年　　月　　日  吉野ヶ里町長　様  誓約者兼同意者  申請者氏名（自署）  配偶者氏名（自署） | | | |